

## 「コロナ対策をしながらやった体験実習」

愛知県立春日井高等特別支援学校 二年

古田 歩夢

私は、食料品や日用品を販売する会社へ体験実習へ行かせていただきました。

私の目標は、早く作業を覚えることと、大事なことをメモすることです。分からないときは、担当者に質問をし、メモをすることを意識しました。

実習に向かう前、五日間失敗せず作業できるか不安でした。しかし五日間自分から質問して失敗を減らせたので良かったです。

私は、レジ、陳列、値札作り、検品の仕事をさせていただきました。また、揚げ物もしました。

レジの仕事をやらせてもらい、始めはできるか不安でしたが、スタッフさんに教えてもらいながら行いました。日々やっていくうちにできるようになったことが嬉しかったです。

実習をやったていくうちにスタッフさんに、ほめられて嬉しかったことは「分からない事が少しずつ減ってきていて良い感じですね」と言われたことです。スタッフさんに「自分から行動を起こしたり、何かあれば質問できたところが良いね」とほめられて嬉しかったです。

レジをしたらすぐに「消毒」をしないとお金に菌がついているかもしれないので、感染リスクに気をつけてと言われたので気をつけて作業しました。私は、レジをやるときにクレジットと電子マネーのどちらのボタンを押すのかをまちがえたので注意をされました。次は気をつけようと思いました。レジの時に、商品を全部通してからクーポンをよみこまないと分からなくなってしまっているのでスタッフさんに注意をされ、同じ失敗をしないように気をつけようと思いました。

私は、職場の方に注意されたことをメモしてメモを見ながら作業することを意識しました。間違えないようにレジで分からなくなったら、すぐに質問することを意識しました。

私は、あいさつについて学びました。あいさつは、

「**あ**は明るく元気に、**い**はいつでもだれでも**さ**は先

にする**お**は続ける」ということが大切だと学びました。私は接客の仕方を学びました。お客様がお店に入店したときは、大きな声で「いらっしゃいませ」といい笑顔で素早くすることを学びました。

私が、前期体験実習が終わり、これからの学校生活で頑張りたいことは、二つあります。一つ目は、あいさつです。学校を卒業してからもあいさつを笑顔ですることと他の人を笑顔にすることが大事だと思います。二つ目は、失敗を恐れず「挑戦」することです。一度失敗をし、自信をなくして、もしかしたらまた同じ失敗をしてしまうと思ったからです。なので失敗を恐れず失敗をしてしまってもすぐに気持ちをきりかえて前向きに笑顔で作業することを頑張りたいです。